

科名

外科

外科-59(a)

対象疾患名 結腸・直腸癌(切除不能または再発)

プロトコール名 SIRB療法(BEV+IRIS)

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	コメント	1	...	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて			
3	点滴注	側管	ベバシズマブ 生理食塩液	7.5mg/kg 100mL	医師の指示通り	↓		
4	点滴注	側管	カンプト注(CPT-11) 生理食塩液	150mg/m <sup>2</sup> 500mL	90分以上かけて	↓		

経口 S-1 1回40~60mg/m<sup>2</sup>を1日2回 d1~d14投与、d15~d21は休薬

★1クール=21日

~MEMO~

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2~4にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

・S-1は14日間投与、7日間休薬

・S-1は 体表面積(BSA) < 1.25m<sup>2</sup>: 40mg/回

1.25m<sup>2</sup> ≤ BSA < 1.5m<sup>2</sup>: 50mg/回

BSA ≥ 1.5m<sup>2</sup>: 60mg/回

・ベバシズマブは生食で希釈。(薬効が落ちる)

・ベバシズマブは初回90分で点滴静注、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目は60分で行ってもよい。2回目の忍容性も良好であれば、以降30分投与もできる。

大きな手術(開腹手術等)後28日以内には投与しないこと。